



令和2年3月25日
小田原市立報徳幼稚園
園長 岩崎 明美

桜の花の便りが聞かれるようになり、園庭の桜の木にも少しずつ花が付き始めました。今年の冬は暖かい日が多く、きっと一人一鉢育てていたスイセンやチューリップも、かわいい花をつけている頃かと思います。

「年少さんに遊びに来てもらおう！」「みんなで一緒に遊びたいね！」など、遊びの目的をもち、夢中になって遊んでいた1月・2月。新型コロナウイルス感染拡大予防のため、休園になった3月。気が付けば、令和元年度が終わり、新しい門出を迎えることになりました。年長さんは小学校に、年少さんはほし組さんになりますね。今年度経験してきたたくさんのことを土台に、新しい環境になっても心も体も大きく成長して欲しいと願っています。

いろいろなことがあった令和元年度。今年1年、皆さまのあたたかいご理解、ご協力をありがとうございました。

～いろいろな経験ができました～

祖父母と遊ぼう

1月29日（水）に祖父母の方が来園し、子どもたちと一緒に正月遊びを楽しみました。子どもたちに優しく関わってくださり、その優しさに子どもたちも「一緒に遊ぼう！」「こっちに来て！」と声を掛けて遊んでいました。



<かるたとり>



<あやとり>



<トランプ>



難しいコマの紐の巻き付きも優しく教えてくださりました。



年長さんが「どうぞ！」とお茶のおもてなしをしました。



「ありがとうございました！」お礼をして握手をしました。

豆まき

子ども同士でおなかの中の鬼を退治する豆まきを2月3日（月）にしました。子育て支援サークルの小さい友達も参加し、交流しながら行うことができました。赤鬼・青鬼の登場に驚いていた子どもたち…。日本の行事をこれからも大切にしていきたいです。いろいろな方のご協力で貴重な経験ができました。



「鬼は～外！福は～内！」
友達と一緒に豆をまきました。



優しく見守ってくれた
赤鬼さんと青鬼さん



鬼と一緒に、
ハイポーズ！



報徳小学校・城北中学校との交流

2月10日（月）に報徳小学校へ、2月20日（木）に城北中学校へ行きました。手作りのおもちゃや絵本を用意してくださり、子どもたちに優しく関わってくれたお兄さん・お姉さん。各部屋に連れて行ってくれたり、遊び方を教えてくれたりして、たくさん関わることができました。「楽しかった～！もっと遊びたい！」という声がたくさんきかれました。



「ここを持ってね！」遊び
方を教えてくれた2年生
との交流



「こっちにおいで！」「かわいいね！」
城北中学校のお兄さん・お姉さんとの交流

畑の土の天地返し

2月上旬、西栢山自治会の杉崎さんのご協力で、1年間いろいろな野菜を栽培してきた畑の土を天地返ししました。来年も、おいしい野菜ができるといいね。



年 長 組

給食体験

1月15日（水）に桜井小学校へ、1月24日（金）に報徳小学校へ給食体験に行きました。桜井小学校では、栄養士の先生のお話を聞きました。報徳小学校では1年生との交流もありました。「おいしかったよ！」と、園に戻ってきてから報告もあり、また少し就学を楽しみにできるようになった年長さんです。



交通教室

2月28日（金）に市の指導員の方が来園し、就学前の交通教室を行いました。道路のどこを歩いたら良いのか、自分で考えて園庭の模擬道路での実技。1年生になると、一人で登校できるようになります。そのときまで、今回のことを覚えてくれたら…と思います。家庭でも、機会があるときに話してみてください。



その他にも・・・



保育参加で親子で作った
鉛筆立て



桜井保育園の年長さんが来て、園庭でたくさん遊びました。

ほし組の子どもたちと過ごした1年も、あっという間に過ぎ去ってしまいました。いつも一緒に頭を突き合わせ、仲良く遊んでいた子どもたち。男の子が19人、女の子が6人。みんなとっても優しく、困っている友達がいると、そっと声を掛けたり、遊びに誘ってくれたりする姿を多く見ました。楽しかったこと、悲しかったこと、嬉しかったこと、悔しかったことなど、共に感じ、たくさんの感動をもらいました。生まれて初めて家庭から離れ、涙が出たり、緊張したりといろいろな表情を見せていた子どもたちも、さまざまな経験や感動を積み重ね、心も体もとても大きく成長しました。そして、私たちも、子どもたちの笑顔に、勇気と元気をたくさんもらいました。

1年間楽しく過ごすことができたのも、保護者の皆様のお力添えがあったからこそだと思います。保育に対してのご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

ほし組

岩田京子・勝俣ゆりか・高野早苗



年少組

布おもちゃで遊ぼう！

2月13日（木）に、朝倉さんがたくさんの布おもちゃや布絵本を持ってきてくださいました。「わぁ～！かわいい！すごい！」と大喜びのばら組さん！時間の経つのも忘れて、いろいろな布のおもちゃで遊んでいました。（朝倉さん、ありがとうございました。）



保育参加

2月14日（金）に保育参加がありました。親子で年長組の卒園コサージュ作りに取り組み、素敵にできあがりました。その後、園庭で鬼ごっこ。たくさん走って、ニコニコ笑顔で楽しんでいました。



年長さんから引継ぎ

報徳幼稚園のアイドル“ウサギのソッチー”の世話の仕方を、年長さんから教えてもらいました。「ほうきを使って掃くんだよ！」「ごみを取ってね！」などの年長さんの優しい言葉掛けを聞いて、一緒にほうきやちりとりを使って掃除をしていました。しっかり受け継いで、年長さんになったら自分たちで当番を頑張っていこうね！



第1学期からいろいろな経験してきた子どもたち。第3学期に入ると、自分たちで遊びの準備をしたり友達と話をしながら遊びを進めたりする姿が少しずつ見られるようになってきました。“年長さんを遊びに招待したい。”という思いをもって、毎日少しずつ準備をしていた子どもたちには、達成感や満足感を味わせてあげることができず、申し訳ない気持ちでいっぱいですが、“もっと遊びたかった”という気持ちを大切に、年長児になったときに、この力を発揮してもらえたらと思います。この1年で、たくさんの成長をした子どもたち。一人でできなかったことも、今では自信をもって取り組むようになり、「年長さんになったら、ばら組さんに教えてあげる！」と張り切る頼もしい姿が見られるようになりました。素直で可愛い、個性豊かな子どもたちと一緒に過ごした1年間は、私たちにとって宝物の1年になりました。

保護者の皆様、さまざまなお協力に感謝します。保護者の皆様のご協力があり、無事に1年を終えることができました。年長組になった元気いっぱいの子供たちに出会えることを、楽しみにしています。

ばら組 杉山実穂・佐藤真実子・高橋景子

